

【日本CSR協会（JCSRA）／EQML主催 各種研修（2025年2月～25年9月）】

各種研修スケジュール

2025. 1. 31

コース		時間	開催 場所	スケジュール：2025年							
				2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
おもてなし 規格認証	①おもてなし規格認証(経産省創設 ～サービスエクセレンス ISO23592 準拠～ を活かす視点コース	4 H	東京	3	3	2	9	4	4	4	3
	②おもてなし規格認証(経産省創設) 内部監査員養成コース	2 日	東京		13/14			23, 24			11, 12
SDGs	①SDGs推進・評価コース	4 H	東京	5	5	4	12	6	7	6	5
	②漫画で学ぶSDGsコース	2 H	東京	日程はご相談（訪問も可能：相談ください）							
サービスエクセ レンス ISO23592	①SE (ISO23592) 推進・評価コース	4 H	東京	7		7		9		8	
	②エクセレントサービス設計手法	4 H	東京		7		14		9		8
無料コース	③ISO9001、おもてなし規格認 証等推進企業へのサービスエクセ レンスSE (ISO23592) 導入（1H） （毎回：定員10名）	午前1H 11 時～ 12 時	東京	12	10	9	16	11	11	20	10
		午後1H 14 時～ 15 時	東京	12	10	9	16	11	11	20	10
社会課題 改善 CSR	①社会課題抽出・改善推進ソーシャル セクター養成コース	6 H	東京	17		16		16		22	
	②CSR内部監査員養成コース	2 日	東京		18, 19		22, 23		17, 18		18, 19
	③CSR評価・監査員養成コース	3 日	東京	19～ 21		21～ 23				25～ 27	
	④自治体向けGSR導入コース	6 H	東京		21			18			22

CSR: Corporate Social Responsibility(企業の社会的責任) GSR: Government Social Responsibility(自治体の社会的責任)

SDGs: 国連の持続可能な開発目標 SE: サービスエクセレンス (ISO23592)

【申込】日本CSR協会URL: <http://jcsr.org> 又はEQML URL: <http://www.eqml.co.jp> 「お問い合わせ」よりお申込みください。

* 上記は、東京の銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内のEQML研修室で開催します。

(注1) カリキュラム、参加料、時間帯については、下記にご連絡いただければ、詳細資料を送付いたします。

TEL: 042-732-2280 FAX: 042-732-2420 Email: info@eqml.co.jp

(注2) 開催場所は、東京以外でも可能です。また、訪問教育も可能ですので、ご相談ください。

(注3) 当社EQMLの研修室（銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内）で開催します。

コース		カリキュラム
無料 コース	③ISO9001、おもてなし規格認証等推進企業への サービスエクセレンスSE (ISO23592) 導入の提案 毎月2回: 1回目 午前コース 11 時～12 時 ・導入企業の進め方相談も行います。 2回目 午後コース 14 時～15 時 ・導入企業の進め方相談も行います (毎回 定員10名)	①ISO9001等推進企業へのサービスエクセレンス (SE) ISO23592の評価分析、SE成熟度評価登録 証発行ガイド * ISO23592概要及び評価基準 * ISO23592規格とISO9001配慮事項 ②創作おもてなし(エクセレントサービス) 設計プロセス (JIS Y 24082) ③ISO9001推進企業向けISO23592導入内容 ④サービスエクセレンスSE (ISO23592) の成熟 度評価登録証発行事例

研修カリキュラム（全ての有料コースの修了証書を発行します）

コース		カリキュラム
おもてなし規格認証・経産省創設	①おもてなし規格認証(経産省創設) ～サービスエクセレンス ISO23592 準拠～を活かす視点コース <対象> ・おもてなし規格認証推進リーダー／一般業務担当者 <参加料>1名につき 2万円(税別) (注1) テキスト(資料)を含みます。 (注2) 修了証書発行 <講義時間帯> 4時間(13.00～17.00)	①おもてなし規格認証(経産省創設)及び「チェックシート」の概要(サービスエクセレンス ISO23592 準拠) ②「望ましいおもてなし13要因」から見た顧客と社員との幅広く・複雑な面もあるコミュニケーションから行動を起こす取組み「コトづくり」と感動・共鳴する「新たなおもてなし」の創作に向けて⇒レピーター確保、新顧客増へ ③おもてなし規格認証システムの基幹PDCA(7分類)、30設問毎の取組みのPDCAサイクルの明確化の方法⇒特にC/Aによる業務効率向上(経営品質向上)へ
	②おもてなし規格認証(経産省創設) 内部監査員余生コース <対象> ・おもてなし規格認証推進リーダー／推進担当者 ・創作おもてなし／サービス業務向上で経営面貢献推進者 <参加料>1名につき 6万円(税別) (注1) テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2) 修了証書発行 <講義時間帯> 2日間(10.00～17.00)	<1日目> ①おもてなし内部監査員養成テキストに沿った講義 ②おもてなし規格認証制度概要 ③演習1:おもてなし規格チェック項目に対する組織の状況確認／発表 <2日目> ①演習2:おもてなし規格プロセス監査風景の課題抽出 ②演習3:同上の監査風景に関するロールプレイ ③不具合報告書作成／発表 ④試験: 筆記試験

コース		カリキュラム
SDGs	①SDGs推進・評価コース <対象>SDGs/CSR推進リーダー／担当者 <参加料>1名につき 一般:2万円(税別) 会員:1.8万円(税別) (注1) テキストを含みます。(注2) 修了証書発行 <講義時間帯> 4時間(13.00～17.00)	①SDGsとCSR(ISO26000)／おもてなし規格認証(経産省創設)との関連 ②国連の持続可能な開発目標SDGsとは ③SDGsの取組み目標選定方法目標計画表進捗管理方法／SDGs評価方法
	②漫才で学ぶSDGs 漫才SDGs実演講座と受講者同士がコンビを組み、漫才SDGs目標のワークショップ／おもてなし規格推進による関連SDGs目標の紹介コース <対象>SDGsを普及する企業、自治体、施設などの推進組織、おもてなし規格推進組織／SDGsを学ぶ学生など <参加料>1名につき:1.5万円(税別) 団体の場合は、特別価格で対応します。相談ください。 <講義時間帯> 2時間(14.00～16.00)	①吉本興業所属芸人のフランポネ マヌー島岡のメンバーによる漫才SDGs実演講座(マヌー島岡) ②受講者同士がコンビを組む漫才SDGs目標のワークショップ(マヌー島岡指導) ③おもてなし規格による関連SDGs目標推進方法(EQML講師)

	コース	カリキュラム
社会 課題 改善 C S R	①社会課題抽出・改善推進ソーシャルセクター推進コース ＜対象＞・社会課題抽出・改善推進者／CSR、SDGs推進者 ・日本CSR協会の連携「ソーシャルセクター」推進員登録希望者 ＜参加料＞１名につき 一般：３万円（税別） 会員：２．５万円（税別） （注１）テキスト（資料）、昼食費を含みます。（注２）修了証書発行 ＜講義時間帯＞ ・６時間（１０．００～１７．００）	①地域社会課題抽出・改善・循環ビジネス創出 「ソーシャルセクター」組織の推進方法 ・「ソーシャルセクター」推進体系 ・ISO26000中核主題別地域課題と対応（事例） ②地域社会課題抽出ワークショップ ③筆記試験
	②CSR内部監査員養成コース ＜対象＞ ・CSR推進リーダー ・CSR推進者 ＜参加料＞１名につき 一般：６０，０００円（税別） 会員：５０，０００円（税別） （注１）テキスト（資料）、昼食費を含みます。（注２）修了証書発行 ＜講義時間帯＞ ・２日間（１０．００～１７．００）	＜１日目＞ ●企業におけるCSRの取り組みに向けて ●ISO26000システム、CSR監査概要 ＜２日目＞ ●CSR監査実践 ●事例研究：監査風景からCSR課題抽出 ●演習：ロールプレイ、課題に対する改善 ●筆記試験
	③CSR評価・監査員養成コース ＜対象＞・CSR委員会、CSR事務局、関連部門、コンサルト ＜参加料＞１名につき 一般：２００，０００円（税別） 会員：１８０，０００円（税別） （注１）テキスト（資料）、昼食費を含みます。（注２）修了証書発行 （注３）JCSR登録CSR評価・監査員補の資格申請可能（条件有） ＜講義時間帯＞ ・３日間（１０．００～１７．００）	＜１日目＞●企業におけるCSRの取り組みに向けて ●ISO26000システム、CSR監査方法概要 ＜２日目＞●CSR行動管理表（ISO26000:2010 対応）作成 ●事例研究１：企業風景からCSRリスク評価・課題抽出、 ●試験 ：筆記試験 ＜３日目＞●CSR推進の効果算出方法事例 ●事例研究２：監査風景からCSR課題抽出／ロールプレイ
	④自治体向けGSR導入コース ＊GSR：Government Social Responsibility ＜対象＞自治体の社会的責任推進リーダー及び推進者 ＜参加料＞一般：２万円／名（税別） 会員：１．８万円（税別） （注１）テキスト（資料）、昼食費を含みます。（注２）修了証書発行 ＜講義時間帯＞ ・６時間（１０．００～１７．００）	①自治体の社会的責任（GSR）を考える ②ISO26000社会的責任ガイダンス概要 ③自治体の持続可能な社会創りの提案 ④自治体の社会的責任GSRシステム推進手順 ⑤自治体の社会的責任GSRシステム導入の効果 ⑥自治体の社会的責任GSRの評価登録制度

【イー・キュー・マネジメント技研(EQML)主催 各種研修(2025年2月~25年9月)】

各種研修スケジュール

2025. 1. 31

コース		時間	開催 場所	スケジュール：2025年							
				2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
品質	①品質内部監査員養成コース(ISO9001)	1日	東京		31			30			29
環境	①環境内部監査員養成コース(ISO14001)	1日	東京			18			14		
情報 セキュリティ	①ISMS 内部監査員養成コース(ISO27001)	1日	東京	26			26			21	
Pマーク	①個人情報保護内部監査員養成コース (JISQ15001)	1日	東京			11			28		
統合 MS	①ISO統合MS内部監査員養成コース	1日	東京			14			30		

【申込】EQML URL : <http://www.eqml.co.jp> 「お問い合わせ」よりお申込みください。

*上記は、東京の銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内のEQML研修室で開催します。

(注1) カリキュラム、参加料、時間帯については、下記にご連絡いただければ、詳細資料を送付いたします。

TEL : 042-732-2280 FAX : 042-732-2420 Email : info@eqml.co.jp

(注2) 開催場所は、東京以外でも可能です。また、訪問教育も可能ですので、ご相談ください。

(注3) 当社EQMLの研修室(銀座風月堂ビル5階 銀座ビジネスセンター内)で開催します。

研修カリキュラム(全ての有料コースの修了証書を発行します)

コース		カリキュラム
品質	①品質内部監査員養成コース(ISO9001)	<1日コース> ①品質内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ②演習1: 事例研究1: 検討/発表 ③演習2: 事例研究2: 検討 ⇒ ロールプレイ ④不適合報告書作成/発表 ⑤試験: 筆記試験又はQ&A判定
	<対象> ・品質委員会、品質事務局、関連部門で、内部監査の経験者又は企業内管理責任者が推奨する受講者 <参加料>1名につき 一般: 3万円(税別) 会員: 2.7万円(税別) (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2)修了証書発行 <講義時間帯> ・1日コース(10.00~17.00)	
環境	①環境内部監査員養成コース(ISO14001)	<1日コース> ①環境内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ②演習1: ある会社の環境法調査/発表 ③演習2: (監査結果のグループ討議) ⇒ ロールプレイ ④不適合報告書作成/発表 ⑤試験: 筆記試験又はQ&A判定
	<対象> ・環境委員会、環境事務局、関連部門で、内部監査の経験者又は企業内管理責任者が推奨する受講者 <参加料>1名につき 一般: 3万円(税別) 会員: 2.7万円(税別) (注1)テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2)修了証書発行 <講義時間帯> ・1日コース(10.00~17.00)	

コース		カリキュラム
情報セキュリティ	① I SMS内部監査員養成コース (IS027001) <対象> ・ I SMS委員会、I SMS事務局、関連部門 <参加料> 1名につき 一般：3万円 (税別) 会員：2.7万円 (税別) (注1) テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2) 修了証書発行 <講義時間帯> ・ 1日コース (10.00～17.00)	<1日コース> ① I SMS内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ② 演習1：情報資産のリスク評価、管理策選択／発表 ③ 演習2：I SMS監査風景検討 ⇒ ロールプレイ ④ 不適合報告書作成／発表 ⑤ 試験：筆記試験又はQ&A判定
Pマーク	① 個人情報保護内部監査員養成コース (JISQ15001) <対象> ・ 個人情報委員会、個人情報事務局、関連部門で、内部監査の経験者又は企業内管理責任者が推奨する受講者 <参加料> 1名につき 一般：3万円 (税別) 会員：2.7万円 (税別) (注1) テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2) 修了証書発行 <講義時間帯> ・ 1日コース (10.00～17.00)	<1日コース> ① 個人情報保護監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ② 演習1：事例研究1：監査風景検討／発表 ③ 演習2：事例研究2：検討 ⇒ ロールプレイ ④ 不適合報告書作成／発表 ⑤ 試験：筆記試験又はQ&A判定
ISO統合MS	② ISO統合MS内部監査員養成コース <対象> ・ 統合マネジメント推進リーダー ・ ISO規格推進リーダー ・ ISO推進者 <参加料> 1名につき 一般：3万円 (税別) 会員：2.7万円 (税別) (注1) テキスト(資料)、昼食費を含みます。 (注2) 修了証書発行 <講義時間帯> ・ 1日コース (10.00～17.00)	<1日コース> ① ISO統合MS内部監査員養成セミナーテキストに沿った講義 ② 演習1：統合マネジメントシステム監査風景の課題抽出 ③ 演習2：同上の監査風景に関するロールプレイ ④ 不適合報告書作成／発表 ⑤ 試験：筆記試験又はQ&A判定